

当面する諸案件を報告

大網白里市議会第3回定例会 市長事務報告

9月3日から30日まで市議会第3回定例会が開催されました。開会日に市長から事務報告がありましたので、概要を掲載します。なお、可決議案等の詳細は、市ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症防止に関する事業

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯や事業運営に支障が生じた事業者等への支援を図るとともに、庁舎等の公共施設や小・中学校等の教育施設の感染防止対策を実施するため、補正予算を編成し、給付金等の支給や感染症対策に必要な備品等の整備を進めてきました。

国民1人当たり10万円の「特別定額給付金」は、48,978人、99.8%の方から申請をいただき、ほぼ支給を終えました。申請をされていない方々に対して、勧奨通知を発送するとともに、ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方、高齢者世帯の方々など、自ら申請することが困難な方には、戸別訪問による勧奨を行うなど、きめ細かな対応を行いました。



▲非接触式体温検知器

公共施設等における感染防止のため、手指消毒薬の配置や定期的な消毒、飛沫防止用アクリル板の設置などの対策を講じています。主要な公共施設には、来庁者が体温をセルフチェックすることができ、非接触式体温検知器を設置しました。

「妊産婦特別支援給付金」は、今月中に給付を完了するよう努めます。

また、主催の行事やイベントは、屋内での換気の徹底や「三つの密」の回避、発熱症状のある方の参加を見合わせていただくなどの対策を講じています。こうした対策が十分に徹底できない恐れがある場合には、行事やイベントの開催を延期または中止しています。このため、市の産業文化祭は、本年度は中止することとしたほか、山武郡市民体育大会も中止が決定されました。

防災対策

現在、山武郡市内でのPCR検査は、指定された一部の病院で検体を採取し、それを千葉県衛生研究所で検査する体制となっていますが、さら

納人待ちとなっています。防災訓練は、大網地区および山辺1区の土砂災害警戒区域等の方々を対象とした「土砂災害避難訓練」を実施したほか、市役所職員を対象とした「職員災害初動対応訓練」を実施し、風水害時の避難所の開設手順の確認と新型コロナウイルス感染症対策を想定した避難者の受け入れ訓練を行いました。「総合防災訓練」は、11月29日に大網小学校を会場に実施する予定です。災害時には、市民の皆様や民間事業者との連携や協力が不可欠であることから、民間事業者との連携に積極的に取り組んでいます。千葉県ペストコントロール協会と「防疫業務に関する協定」を締結したほか、観光バス運行事業者2社と、それぞれ「災害時におけるバス輸送等の協力に関する協定」を、東京電力パワーグリッドと「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結しました。

令和元年度の一般会計歳入決算額は、164億9,646万6,548円、歳出決算額は、158億6,225万4,939円、形式収支は、6億3,421万1,609円となりました。形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、4億6,118万8,609円の黒字です。一般会計以外の特別会計および公営企業会計も、黒字となっています。普通会計の健全性を図るための指標である健全化判断比率のうち、実質赤字比率・連

結実質赤字比率は、会計収支が黒字のため算出されず、実質公債費比率・将来負担比率は、いずれも早期健全化基準を下回っています。資金不足比率も、対象となる公共下水道、農業集落排水、ガス事業、病院事業の4会計のいずれも黒字のため算出されていません。しかし、本市の財政状況は一段と厳しさを増しており、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は99.7%と、前年度よりさらに1ポイント増加し、極めて憂慮すべき状況となっております。

このような危機的な財政状況を踏まえ、「財政健全化に向けた緊急的な取り組みについて」に記載のとおり、一般職の職員の給与の削減に向け、職員団体との協議の上、具体的な作業を進めるとともに、新年度予算編成に当たっては引き続き、新規事業の抑制や既存の事務事業の抜本的な見直し、受益者負担の適正化など、歳出の削減と歳入の増加に取り組む、収支改善を図りながら持続可能な財政運営に努めます。

財政

各種計画の進捗状況

第6次総合計画は、総合計画審議会が基本構想案をご承認いただき、前期基本計画案の取りまとめを行って、本年第4回定例会に基本構想に関する議案を提出できるような作業を進めます。

「第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」は、昨年実施したアンケート結果のほか、第7期計画の進捗状況や施策の検証などを踏まえ、介護サービス事業量の推計を行

都市基盤整備

大網駅東土地区画整理事業は、馬場口せせらぎ公園の隣接地に商業施設の建設が進められるなど、造成が完了した宅地では有効活用が図られています。依然として残る建物1棟の地権者には、協力をいただくことができていません。地権者との移転協議と並行して直接施行による建物の除却工事と関連する造成等の工事の実施の準備を進めます。国道128号沿道で建設工事が進められている株式会社コメリのホームセンターは、11月中の開店を目指していると同っています。

白里海岸公園

白里地区の自然公園区域内には19の公園が存在していますが、公園の利用者は減少し、施設の老朽化が著しい状況です。このため、白里海岸公園のあり方について、庁内関係課で検討を行ってまいりましたが、施設の有無や利用者の状況、地区のバランスなどを考慮し、公園の面積全体の約2割に相当する5つの公園を廃止する方針(案)を取りまとめたところでです。

健康増進

市では、生活習慣病の予防に重点的に取り組むとともに、

各種施策の実施により、健康に対する意識の高揚に取り組んできました。民間事業者の協力を得て、市民参加型・体験型の「健康フェスティバル」を開催するなど、新たな試みにも取り組んでいます。さらなる市民の健康づくりの推進のために、地域の健康増進に向けた取り組みを実践している明治安田生命保険相互会社と「健康増進に関する連携協定」を締結しました。

教育

市内の小・中学校では、新型コロナウイルスの影響により1学期の登校日が大幅に減少したこと、夏休み期間を8月1日から19日までに短縮し、8月20日から2学期の授業を開始しました。新たに整備した空調設備を十分に活用するとともに、こまめな水分補給や暑さ指数に基づいた運動制限などにより、熱中症対策に万全を期しています。新型コロナウイルスの感染対策は、毎朝の検温、手洗いの励行、手指や施設の消毒などを実施するとともに、できるだけ「三つの密」を作らないよう細心の注意を払います。各小・中学校の給食施設の感染防止を図るため、温水式自動手洗い器の導入に取り組むこととしました。

大網病院

大網病院の本年度第1四半期における医療収益は、入院、外来および健診業務を併せ、前年同期に比べ9.7%、5,104万1千円の減という非常に厳しい結果となりました。特に4・5月は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外来患者数が昨年比に約16%減少するなど、大幅なマイナスとなっています。

● 教育委員会教育委員に ●
● 松本氏を任命 ●

9月30日をもって退任した名氏を、10月1日付で教育委員に松本氏を任命しました。

管理課総務班
☎0475(70)0370